

平成30年度 第1回学校評議員会 記録

- 1 日時 平成30年7月3日(火) 14時00分~15時00分
- 2 会場 校長室
- 3 出席者 学校評議員：A氏、B氏、C氏、D氏
学校側：校長、副校長、事務長心得、総務主任、教務主任、生徒指導主事、総務部担当
- 4 進行 副校長
- 5 記録 総務部担当
- 6 内容
 - (1) 委嘱状交付(学校長)
 - (2) 学校長あいさつ
 - ア 進路志望の実現のため、社会人基礎力や基礎学力の向上にむけて取り組んでいる。
 - イ 少子化の影響が、本校にも大きく影響している。入学生確保に向け積極的な中学校訪問と中学校教員向け説明会の実施をしていきたい。
 - ウ 新校舎の建設に伴い、9月頃から仮設校舎の建設が始まり、1月頃に完成予定である。
 - (3) 学校概況説明
 - ア 総務部
 - (ア) P T A総会の参加率を向上させるため、進路講演会、進路説明会(2、3年対象)後に総会を実施した。その結果、参加率が18.8%(昨年17.1%)微増することができた。次年度は、より参加率の向上のため、土日開催も検討していきたい。
 - イ 教務部
 - (ア) 授業力の向上の方策として、教員同士の互見授業を計画的に進めている。
 - (イ) 言語表現の充実に向け、図書館の利用率を上げる取り組みを行っている。
 - (ウ) 外部連携として、就業体験や一日体験入学の充実を図りたい。特に一日体験入学では、入学生確保につながるような工夫を今後もしていきたい。
 - (エ) 欠席数が非常に少ない傾向が続いている。今後も、出席率の向上に努めていきたい。
 - ウ 生徒指導部
 - (ア) 生徒の問題行動等もなく落ち着いた生活を送っている。
 - (イ) 今年度本校が、「自転車安全利用モデル校」に指定されたが、自転車事故が1件発生している。事故が発生しないよう注意を呼びかけていきたい。
 - (ウ) 生徒・保護者のいじめアンケートを実施し、早期発見・早期対応できるよう校内体制の充実を図っている。
 - オ 進路指導部
 - (ア) 昨年度の進路状況は、9割以上の生徒が就職を希望し、ほぼ全員が採用されている。また、求人件数も増加傾向により選択幅が広がっている。
 - (イ) 管内に学科に関係する企業数が少ないことから、管内就職を希望する生徒数が増えていない現状がある。
 - (4) 意見交換
 - ア 校長 P T A総会を土日開催について、評議員の皆様からご意見をいただきたい。
 - A氏 土日には子供の部活動があるので、P T A総会を土日開催しても参加率は余り変わらないと思われる。
 - B氏 小・中学校は土曜日開催しているところが多い。P T A総会の参加率はそれでも40%程度である。昨年より微増しているので今のままで

- も良いと思う。
- イ C氏 町内会の年齢が高齢化し、秋に行っている山車の運行に支障を来しているので、福岡工業高校の生徒に協力依頼できないか、検討していただきたい。

生徒指導主事

以前は、地域の行事に部活動単位で参加した年もあった。ご案内があれば、内容を検討しできる限り協力していきたい。

- ウ D氏 新校舎は、みたけ支援学校と福岡工業高校の住み分けはどのようになっているのか。

事務長 設計段階から支援学校と工業高校は別々の設計で行っている。管理棟は木造校舎で電気棟はRC工法で行う。平成33年3月完成予定。

- エ A氏 資格取得の取り組みが素晴らしい。是非、今後も充実させて欲しい。

校長 昨年度、ジュニアマイスター受賞者が多く、成果が向上している。今後も生徒の就職活動でのアピールポイントを増やせるよう努力していきたい。